

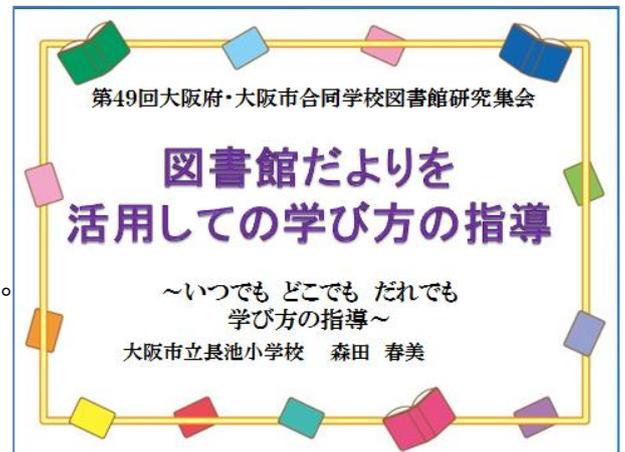
学校図書館の活用の重要性は、近年ますます強調されています。

しかし、多様な校務の中、読書指導や学び方の指導にまで手がまわらず、取り組まないままになってしまっていることがあります。

そこで、定期的に発行する図書館だよりを活用することで、読書指導や学び方の指導が、いつでも、どこでも、だれでもできるようにしたいと考えました。

今日は、次の3点について、話させていただきます。

- ① 学び方の指導「必ず身につけたい力5」
- ② 学校図書館年間計画の作成
- ③ 図書館だよりを活用しての学び方の指導



調べ学習は、図のような順序で進めます。

「調べ学習をしましょう。」というだけでは、児童は、どのように進めていけばよいのかわかりません。

そこで必要になってくるのが「学び方の指導」です。

大阪市学校図書館教育研究会の実践部では、たくさんの学び方の指導から、基礎基本として身につけさせたいものを「必ず身につけたい力5」としました。

その力とは

- ①本のなかま分けができること
- ②図鑑が使えること
- ③百科事典が使えること
- ④資料リストが作れること
- ⑤資料から記録を取ることです。

これを本校の学び方の指導の年間計画の中に入れました。



これは本校の、「学校図書館年間計画」です。

図書館運営を進める上で基本となるものです。

後ほどご覧下さい。

これは、学校図書館年間指導計画の月別の内容です。学び方の指導と読書指導を考えました。

「公共図書館の利用」は、冬休みになっていますが、夏休みまでに実施するのもよいと思います。

この計画をもとに、図書館だよりを作成しました。

	学び方の指導	読書指導
4月	図書館のきまりを知ろう	読書計画を立てよう
5月	本の正しい扱い方を知ろう	読書ノートの使い方を知ろう
6月	本のなかま分けを知ろう	いろいろな本を読もう
7月	本で調べよう①(図鑑・目次・索引・奥付)	
夏休み		読書感想文を書こう・本の帯を作ろう 夏休みの読書計画を立てよう
9月	調べ学習の仕方を知ろう(目的にあった本の探し方)	心に残った本を紹介しよう
10月	本で調べよう②(百科事典)	読書クイズをしよう
11月	資料リストのつくり方	本をたくさん読もう
12月	・記録の仕方・まとめ方を知ろう(資料についで)	お話を楽しもう
冬休み	公共図書館の利用	読書感想文をかこう
1月	発表の仕方を知ろう	長い物語を読もう
2月	本の作りを知ろう	考える読書をしよう
3月	本を作ろう	1年間の読書生活を振り返ろう

図書館だよりは、読書指導と学び方の指導になりますので、表・裏で2ページになるものが多いです。

また、内容によっては、低・中・高学年用、低・高学年用、1～2年用・3～6年用を作成しています。

これは、4月の図書館だよりです。学び方の指導「のめあては、「図書館のきまりを知ろう」です。本校は、電算化しており、コンピューターを使って図書の管理をしています。

5月の図書館だよりです。5月の学び方の指導のめあては、「本の正しい扱い方を知ろう」です。

5月の読書指導のめあては、「読書ノートを使い方を知ろう」です。読書ノートの書き方と、校内読書賞の説明をしています。

これは、6月の図書館だよりです。6月の学び方の指導のめあては、「本のなかま分け」を知ろうです。読書指導のめあては、「いろいろな本を読もう」です。

分類を知ること、いろいろな内容の図書があること知り、今まで読んだことのない本も、読んでみようかなと、思ってくれることを狙っています。

表のページで分類の基礎知識を読んだあとで、裏のワークシートをします。



裏面のワークシートです。これは、低学年用です。4番、7番、8番、9番を取り上げました。低学年は、よく使う図書の分類です。合うものを線でつなぎます。

- |         |            |
|---------|------------|
| 左側の図書は、 | 右側の図書は     |
| さつまのおいも | たこ・紙ひこうき   |
| みんなのかお  | ろくべえまってるよ  |
| 紙はんが    | 小さな生き物の飼い方 |
| 漢字の本    | こんにちは・おはよう |

実際にやってみてください。答えはこうなります。

これは、中学年用です。10分類を取り上げました。分類一覧表と表紙を見て考えます。チャレンジしてみてください。答え合わせをしましょう。

これは、高学年用です。100分類を取り上げました。同じものでも、知りたい内容によって、分類が異なることに気づかせます。

これは7月の図書館だよりです。7月の学び方のめあては、「本で調べよう①」です。

図鑑で、目次・索引・奥付について学びます。

①これは、1～3年用です。大まかなことを理解した上で、裏の問題にチャレンジです。

7月は、学び方の指導を7月号に読書指導は夏休み号に載せました。

1～3年生は、目次や索引のページを見て、実際に調べる練習をします。

目次や索引のページを印刷していますので、これを見て答えていきます。目次を見て、1番、ゾウを探します。2番、うさぎを探します。3番、牛を探します。次は索引を使って探します。索引は名前が分かっている時です。1番、イルカを探します。2番アザラシを探します。3番アカカンガルーを探します。索引は、カタカナで書いてあるので、1年生のこの時期には、難しかったです。

これは、456年用です。表面で、写真を見て、「図鑑クイズ」に答えます。一緒にしてみましよう。

先ほどの①裏面で、目次、索引、奥付の役割を確認します。奥付については、4～6年生のみに載せています。

これは、夏休み号です。読書指導のめあては、「夏休みの読書計画を立てよう」です。夏休みに、頑張ることを考えます。夏休みの図書館行事についても、載せています。

「チャレンジ読書」として、クイズを作成しました。これは、「若おかみは小学生」編です。読めばわかる、ページを1ページずつめくらなければわからない、という問題にしています。三択問題です。

つぎは、夏休み号の「読書感想文を書こう」です。表には、書き方を説明しています。

これは、夏休み号の「本の帯を作ろう」です。おもてには、本の帯のつくり方を載せました。

①裏面には、氏名票の貼り方をのせました。切り取って使えるようになっています。

9月の読書指導のめあては、「心に残った本を紹介しよう」です。紹介するためのカードを全員に配布します。書かれた物は、図書館に掲示します。

学び方の指導のめあては、「調べ学習の仕方（進め方）を知ろう」です。

①テーマを決めよう。②情報を探そう。③情報を選んで記録しよう。④まとめよう。⑤発表しよう。調べ学習の5つの手順を示しています。

10月の図書館だよりです。学び方の指導のめあては、「本で調べよう②百科事典の使い方」です。

①1・2年生には、「百科事典って、おもしろい」と関心をもって欲しいとゾロリのページを載せました。国語辞典の学習をしていないので、百科事典の使い方までするのは負担と考えました。

②3～6年生は、「百科事典で調べよう」百科事典名人になろうと、百科事典の仕組みや使い方を知らせます。

ポイント1 百科事典は調べるための第1歩

ポイント2 百科事典のでの調べ方

ポイント3 百科事典の仕組み リンク引きについても載せるとよいでしょう。

10月の読書指導のめあては、「読書クイズをしよう」です。

裏に、大阪市小学校教育研究会 学校図書館部が、作成した図書館検定を印刷しています。学年別です。

百科事典の指導のために

学校図書館部では、「百科事典クイズ」を作りました。(試作品)授業で調べ方を学んだあと、クイズの答えを百科事典で調べます。そして、そのクイズを他の班の友達に出題します。テーマは、職業です。カッコには、解説文から挿入するようにします。答えは三択問題です。

11月の図書館だよりです。

11月の読書指導のめあては、「たくさん本を読もう」です。3～6年生は、読んだページ数を記録するようにします。

学び方の指導のめあては、「資料リストを作ろう」です。資料リストの作り方を、伝えます。

①資料リストとはどのようなものか

②資料リストを作るためには、まず資料を選ぶこと、次に資料の種類や名前、著者・作者・発行所などを記録すること。備考にはページや有効度なども書くとよいでしょう。

③資料に付箋を貼っておくと便利なことも伝えます。裏には、資料リストを載せます。

これは、1・2年生用です。1～2年生は、1冊読んだら色を塗るようにします。

読書ノートも活用していますが、読めば色を塗れるので、気楽に取り組めると考えます。

学び方の指導のめあては、「資料リストを作ろう」です。1～2年生には難しいので、そういうものがあることを知らせるようにします。

12月の図書館だよりです。

12月の読書指導のめあては、「読書会を楽しもう」です。公共図書館の協力を得て、クラス別に、1校時実施します。

学び方の指導のめあては、「発表の仕方・まとめ方を知ろう」です。

1・2年生には、抜き書きを勧めます。「わかったよカード」には、書名・著者名を書くようにしました。

3～6年生には、著作権・記録の仕方・まとめ方を知らせます。著作権があること、引用した部分には「」をつけること、丸写しはいけないこと、出典・参考図書を書くことを知らせます。記録の仕方では、二つ以上の資料を比べること、疑問や発見をメモしておくこと。まとめ方では、丁寧な文字で書くこと、グラフや図・写真・イラストなどを効果的に活用することを知らせます。

冬休み号には、読書指導として、読書感想画の描き方知らせます。

また、学び方の指導として「公共図書館の利用のすすめ」をします。これは夏休み前にするのもいいと思います。裏面には、作画感想用紙と 応募票を載せます。

これは1月の図書館だよりです。1月の読書指導のめあては、「長い物語を読もう」です。長い物語の本の紹介をしました。

これは裏面です。1月の学び方の指導のめあては、「発表の仕方を知ろう」です。発表の仕方を、いろいろ紹介します。でも、大切なことは、囲みで強調します。

2月の図書館だよりです。2月の読書指導のめあては「考える読書をしよう」です。「こんな本もいかが？」ということで本を紹介しました。

裏面です。2月の学び方指導のめあては、「本の作りを知ろう」です。本のことを知ることで、本を大切にしてくれたらと思います。

3月の読書指導のめあては、「1年間の読書生活を振り返ろう」です。実際に書き込み、振り返ることができるようにします。

3月の学び方の指導のめあては、「本を作ろう」です。あなただけの一冊を作ろうと勧めます。本校では、図書館だよりを 学級に配る前には、職員朝会などで、内容を伝え理解してもらえるようにしています。そして、手紙ではなくて、指導資料として、読む時間を確保するようにしています。

また、学校図書館ボランティアさんや補助員さんにも配って学校の取り組みを理解してもらえるようにしています。 以上で、図書館だよりを活用しての学び方の指導の例の紹介を終わります。

成果と今後の課題についてお話しします。

成果としては、

- 読書指導と学び方の指導が、図書館だよりを 読んだり、活用したりすることでできた。
- 図書館検定やチャレンジ読書に取り組む児童が増えた。
- 職員朝会で内容の説明をしたので、図書館の活用についての関心を持ってもらうことができた。と思います。

今後の課題として

- 児童が興味をもって読み活用できる内容のものにし、継続して発行することです。